



WinActor Manager on Cloud Ver.3.8 リリースノート

NTTアドバンステクノロジー株式会社

はじめに



本書ではWinActor Manager on Cloud Ver.3.8で追加された機能について解説します。
各機能の具体的な使用方法については、オペレーションマニュアルも併せてご参照ください。
本書では、WinActor Manager on CloudをWMCと表記します。

WinActor Manager on Cloud Ver.3.8



WMC Ver.3.8 で新規に追加された主な機能を示します。

項番	項目	概要
1.	設定詳細化	ご利用中のお客様の様々な利用状況にあわせてWMCの動作を設定できるようにしました。
2.	表示改善	必要な情報が簡単に参照できるようにしました。
3.	セキュリティ改善	よりセキュアに利用できるようにしました。

1.設定詳細化

ご利用中のお客様の様々な利用状況にあわせてWMCの動作を設定できるようにしました。

項番	項目	概要
1-1.	タスク/ユーザ割り当て済み WinActorの削除の防止	利用中のWinActorを削除できないようにしました。
1-2.	初回接続時のWinActor設定の変更	WinActorの初回接続時、意図しないタスク実行ができないようにしました。
1-3.	シナリオ連続実行時の条件の追加	直前のシナリオの終了状態に依らず、シナリオを連続して実行できるようにしました。
1-4.	タスク実行時の挙動の変更	待機中タスクの実行順などを変更できるようにしました。

1-1.タスク/ユーザ割り当て済みWinActorの削除の防止

タスクやユーザが割り当てられているWinActorの削除を防止できるようにしました。

動作に関する設定 

WinActor	タスク割り当て済みWinActorの削除	<input checked="" type="radio"/> 削除可能とする	<input type="radio"/> 削除不可とする
	ユーザ割り当て済みWinActorの削除	<input checked="" type="radio"/> 削除可能とする	<input type="radio"/> 削除不可とする
	機能タグ設定時の動作	<input checked="" type="radio"/> 機能タグが無いシナリオを実行可能とする	<input type="radio"/> シナリオの機能タグと一致する場合のみ実行可能とする
	WinActor登録時のタスク割り当て	<input checked="" type="radio"/> 割り当て可能とする	<input type="radio"/> 割り当て不可とする
	WinActor登録時の所属の初期値	<input checked="" type="radio"/> 共有所属とする	<input type="radio"/> 未所属とする (未所属のWinActorでタスクを実行することはできません)
	初回接続時の一括設定ファイル	<input type="text"/>	<input type="button" value="参照"/> 
シナリオ	シナリオ実行順序	<input checked="" type="radio"/> タスクの生成日時順とする	<input type="radio"/> タスクの実行予定日時順とする
	連続実行中の割り込みを防止する	<input type="radio"/> 割り込みを防止する	<input checked="" type="radio"/> 割り込みを防止しない
	シナリオ実行タイムアウト初期値	<input type="text" value="1800"/>	数値0 (無制限)、または数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日) の整数(省略時は30分)
	タスク待機期限	<input type="text" value="0"/>	数値0 (無制限)、または数値1分以上 (1分) 1440分以下 (24時間) の整数
ユーザ	オートログアウト初期値	<input type="text" value="1800"/>	数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日) の整数(省略時は30分)

1-2.初回接続時のWinActor設定の変更

WinActorをWMCに初めて接続したときに、自動設定される「所属」や「タスク割り当て可否」を変更できるようにしました。特に所属では意図しない操作を防止するために「未所属」を新しく設定できるようにしました。

動作に関する設定 ▲

WinActor タスク割り当て済みWinActorの削除 削除可能とする 削除不可とする

ユーザ割り当て済みWinActorの削除 削除可能とする 削除不可とする

機能タグ設定時の動作 機能タグが無いシナリオを実行可能とする シナリオの機能タグと一致する場合のみ実行可能とする

WinActor登録時のタスク割り当て 割り当て可能とする 割り当て不可とする

WinActor登録時の所属の初期値 共有所属とする 未所属とする (未所属のWinActorでタスクを実行することはできません)

初回接続時の一括設定ファイル 参照

シナリオ シナリオ実行順序 タスクの生成日時順とする タスクの実行予定日時順とする

連続実行中の割り込みを防止する 割り込みを防止する 割り込みを防止しない

シナリオ実行タイムアウト初期値 数値0 (無制限)、または数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日) の整数(省略時は30分)

タスク待機期限 数値0 (無制限)、または数値1分以上 (1分) 1440分以下 (24時間) の整数

ユーザ オートログアウト初期値 数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日) の整数(省略時は30分)

OK
キャンセル

1-2.初回接続時のWinActor設定の変更

WMCに初めて接続したWinActorの所属を「未所属」と設定できるようにし、WinActor初回接続時、意図しないタスク実行を防ぐことができるようにしました。

「未所属」のWinActorに対しては、一部の機能が制限されていますので、制限を解除するために以下の手順を実施してください。所属を変更しただけではタスク実行できない点にご注意ください。

項番	実施手順
1.	新しいWinActorを接続する(未所属で登録されます)。
2.	WinActor画面にて対象のWinActorを選択し、所属を変更する。
3.	WinActor画面にて対象のWinActorを選択し、「新規タスク割当再開」を選択する。

1-3.シナリオ連続実行時の条件の追加

アンサンブル機能を用いてシナリオを連続実行する際に、直前のシナリオの終了状態に依らず、シナリオを連続して実行できるようにしました。

連携パラメータ ?

名前 255文字以下

型 ▼

スケジュールID [スケジュールを指定](#)

ステータス

- 正常終了時に実行する
- 異常終了時に実行する
- 正常終了時、異常終了時のどちらでも実行する

1-4.タスク実行時の挙動の変更

「機能タグ」の挙動や、タスク実行の順番、連続したタスク実行中での他タスクの割り込み防止可否、シナリオタイムアウト時間の初期値を変更できるようにしました。

動作に関する設定 ▲

WinActor タスク割り当て済みWinActorの削除 削除可能とする 削除不可とする

ユーザ割り当て済みWinActorの削除 削除可能とする 削除不可とする

機能タグ設定時の動作 機能タグが無いシナリオを実行可能とする シナリオの機能タグと一致する場合のみ実行可能とする

WinActor登録時のタスク割り当て 割り当て可能とする 割り当て不可とする

WinActor登録時の所属の初期値 共有所属とする 未所属とする (未所属のWinActorでタスクを実行することはできません)

初回接続時の一括設定ファイル 参照 

シナリオ

シナリオ実行順序 タスクの生成日時順とする タスクの実行予定日時順とする

連続実行中の割り込みを防止する 割り込みを防止する 割り込みを防止しない

シナリオ実行タイムアウト初期値 数値0 (無制限)、または数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日) の整数(省略時は30分)

タスク待機期限 数値0 (無制限)、または数値1分以上 (1分) 1440分以下 (24時間) の整数

ユーザ

オートログアウト初期値 数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日) の整数(省略時は30分)

OK キャンセル


2.表示改善

必要な情報を簡単に参照できるようにしました。

項番	項目	概要
2-1.	WinActor詳細画面へのライセンスグループ名の表示追加	WinActorに割り当てられているライセンスグループを探しやすくしました。
2-2.	設定ファイルの絞り込み表示	WinActorへ一斉に配布する設定ファイルのファイル選択を容易にしました。
2-3.	進捗画面への説明追加	値を設定する際に説明を表示し、わかりやすくしました。

2-1. WinActor詳細画面へのライセンスグループ名の表示追加

WinActorにフローティングライセンスを割り当てる際に、どのライセンスグループを使っているかをライセンス画面に表示していましたが、WinActor画面にも表示することで割り当てられているライセンスグループを探しやすくしました。

詳細情報 	
WinActor ID	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
名前	winactor@winactor
WinActorバージョン	WinActor 7.5.1 s FL 管理実行版
ライセンス有効期限	-
ライセンスグループ	LicenseGroupA
ユーザ名	winactor
PC名	winactor

※1 管理実行版ライセンス使用中の場合、シナリオ実行中(フローティングライセンスを使用中)の間のみライセンスグループ名を表示します。

2-2.設定ファイルの絞り込み表示

WinActorへ一斉に配布する設定ファイルを選択する際に、WinActorの設定ファイルの拡張子を検索条件に設定するようにし、設定ファイルの選択を容易にしました。

検索条件 ①

ファイルID 英数字記号32文字以下

ファイル名 512文字以下

所属

登録日時 -

登録者 英数字記号64文字以下

ファイルタグ シナリオファイル(UMS) アーカイブファイル(ARC) データ一覧ファイル(DLF)
 出力ファイル(OPF)

その他のファイルタグ 64文字以下

検索結果一覧 ②

ページあたりの件数 11件中 1 - 10 件

ファイル名	所 属	ファイルサ イ ズ	登 録 日 時	登 録 者	フ ァ イ ル タ グ	選 択
WinActor設定ファイル.wa7conf		4.36 KB	2025/01/31 18: 09:47	winactor		<input type="button" value="選択"/>

2-3.進捗画面への説明追加

アンサンブル機能のリクエスト文字列／リクエストファイルへ値を設定する際に説明を表示し、わかりやすくしました。

■ Ver.3.7

	名前	型	値	説明
入力パラメータ	待機時間	文字列	30000	ミリ秒で指定
	終了結果	リクエスト文字列		

■ Ver.3.8

	名前	型	値	説明
入力パラメータ	待機時間	文字列	30000	ミリ秒で指定
	終了結果	リクエスト文字列		trueで正常終了、falseで異常終了

シナリオ登録時に設定した説明を表示します

3.セキュリティ改善

よりセキュアに利用できるようにしました。

項番	項目	概要
3-1.	パスワード型パラメータのマスク表示	パスワードを覗き見できないようにしました。
3-2.	ユーザのオートログアウト初期値の設定	離席時のセキュリティを改善しました。

3-1.パスワード型パラメータのマスク表示

パスワード型パラメータを設定する際に、スケジュール登録したユーザは設定した値を直接見ることができましたが、背後から覗き込まれるなどで他者から見られてしまう可能性がありました。そこで、初期状態ではマスク表示するようにしました。

	名前	型	必須	説明	値	省略値
入力パラメータ	パスワード	パスワード	省略可		<input type="password" value="....."/> 10000文字以下 <input type="checkbox"/> パスワード型パラメータの入力内容を表示する	
入力パラメータ	パスワード	パスワード	省略可		<input type="text" value="SampleText"/> 10000文字以下 <input checked="" type="checkbox"/> パスワード型パラメータの入力内容を表示する	

※1 チェックボックスをチェックしている間は内容を確認することが出来ます。スケジュール登録したユーザ以外は今まで通り内容を確認することは出来ません。

3-2. ユーザのオートログアウト初期値の設定

ユーザのオートログアウト時間の初期値を設定できるようにすることで離席時のセキュリティを改善しました。

動作に関する設定 ▲

WinActor タスク割り当て済みWinActorの削除 削除可能とする 削除不可とする

ユーザ割り当て済みWinActorの削除 削除可能とする 削除不可とする

機能タグ設定時の動作 機能タグが無いシナリオを実行可能とする シナリオの機能タグと一致する場合のみ実行可能とする

WinActor登録時のタスク割り当て 割り当て可能とする 割り当て不可とする

WinActor登録時の所属の初期値 共有所属とする 未所属とする (未所属のWinActorでタスクを実行することはできません)

初回接続時の一括設定ファイル 参照 

シナリオ シナリオ実行順序 タスクの生成日時順とする タスクの実行予定日時順とする

連続実行中の割り込みを防止する 割り込みを防止する 割り込みを防止しない

シナリオ実行タイムアウト初期値 数値0 (無制限)、または数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日) の整数(省略時は30分)

タスク待機期限 数値0 (無制限)、または数値1分以上 (1分) 1440分以下 (24時間) の整数

ユーザ オートログアウト初期値 数値60秒以上 (1分) 86400秒以下 (1日) の整数(省略時は30分)

OK キャンセル

ご利用中のお客様への影響

WMC Ver.3.8 で新規に追加された主な機能についてお客様への影響を以下に示します。

項番	機能	お客様影響
1.	設定詳細化	設定項目を変更した場合に、挙動が変わります。今回新設された設定項目へお客様が変更しない限り、挙動が変わることはありません。
2.	表示改善	現在ご利用中のお客様への影響はありません。
3.	セキュリティ改善	現在ご利用中のお客様への影響はありません。

その他の機能変更について

画面・機能	主な変更内容
ファイル画面	<p>WinActorやWMCから参照されている一括設定用の設定ファイルを誤って削除できないようにしました。</p> <p>設定ファイルを削除したい場合はWinActorやWMCの設定画面からの参照を解除してから実施するようにしてください。</p>
シナリオ画面	シンプルモード画面にて最新のシナリオのみを表示できるようにしました。
	スケジュール登録時に実行予定のWinActorを指定しない場合は確認ダイアログを表示するようにしました。



NTTアドバンステクノロジー株式会社

Copyright © 2025 NTT Advanced Technology Corp. All Rights Reserved.

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で複写、複製することは禁じられています。本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。

WMC-R-2025-0217
